

指定管理者による管理運営の実施状況報告

1 施設名：筑豊緑地

2 指定管理者名：みどりの環・筑豊（代表団体 株式会社福岡カホスイミングスクール）

3 指定期間：平成30年4月1日～令和5年3月31日

4 施設設置目的：都市公園の健全な発達を図り、もって公共の福祉の増進に資すること。

5 管理運営についての点検結果（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

（1）点検方法：事業報告書、現地確認、ヒアリング等をもとに、指定管理者の管理運営実施状況の点検を行った。

（2）点検結果：別添のとおり

①管理運営状況総括表

大項目	事業計画（取り組みや改善の内容等）	管理運営の概要
①公共性（公益性）の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い年齢層が利用できるレクレーション空間、公平なサービスの提供、快適な空間の実現に取り組む。 ・高齢者や障がいのある人に寄り添った対応ができる研修を行い、利用者が利用しやすい環境を提供する。 ・ペットマナー、ごみの放置・持込みについては、職員巡回時の声かけ、定期的な園内放送や看板設置で注意喚起をするとともに、発見時には時間を置かず注意することを徹底する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・広大な面積を有する緑豊かな公園で、野球場、プール等の様々な運動施設や緑地の管理運営を適切に行った。 ・競技用車いすの運搬等補助を行うとともに、高齢者や障がいのある人の対応に加えて、マタニティマーク掲示者への対応の研修を行い、受付や施設への誘導・対応などで快適なサポートを実践した。 ・巡回時の声かけや園内放送等での注意喚起を行った。また、定期的なごみ拾いを実施した。
②施設利用及びサービス向上	<ul style="list-style-type: none"> ・自然観察会や写真コンテスト、趣味講座等、公園の環境を活かした幅広い層が楽しめるイベントを実施する。 ・意見箱を設置し、利用者が気付いたことを気軽に意見できるようにする。 ・関係団体、地域住民と連携し、地域と一体となったサービスを提供する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染防止のため、提案どおりに実施できない事業もあったが、プールでのスクール教室（20回）、野球教室（1回）、ラグビー交流大会（1回）、写真コンテスト（1回）や高齢者向けの健康セミナーを実施した。 ・利用者のニーズに応え、管理棟のトイレに要望が多かったウォシュレット4台を設置した。また、園内の和式トイレ2基を洋式トイレに交換した。 ・地元の障がい者福祉施設と連携し、障がいのある人が作ったパンや野菜の販売を行い、公園利用者・障害のある人の双方から好評を得た。（自主事業） ・庭球場、プール等利用者数：107,960人（対前年比72.9%）

大項目	事業計画（取り組みや改善の内容等）	管理運営の概要
③経営（収支）改善	・利用料金収入の確保のため、利用者数が少ない時期に、各種学校関連団体、社会人スポーツ団体等に利用促進の連絡を入れる等の営業活動を強化する。	<ul style="list-style-type: none"> ・収支改善のため、利用者数が減少する時期に、各種学校関連団体、社会人スポーツ団体等に空き情報の提供を積極的に行った。 ・プール、庭球場、野球場、球技場等利用料金収入実績：14,631千円（対前年度比81.4% 対17年度比56.6%） ・委託料実績額：197,220千円（対17年度比106.7%）
④職員確保方策及び健全な財政基盤	・経験豊富で業務内容に応じたスキルと資格を有する職員を配置する。	・業務内容に応じたスキルと資格を有する職員を配置し、相互に補完できるよう業務管理を行った。
⑤施設管理上の個別事項	・安全管理者・衛生管理者の資格取得者を配置し、施設の安全管理の徹底教育を行う。	・安全管理者・衛生管理者の資格取得者を適切に配置した。そのほか心肺蘇生訓練、AED研修を実施した。

②点検結果

<input type="checkbox"/> A+ (提案内容を上回った) <input type="checkbox"/> A (提案内容をやや上回った) <input checked="" type="radio"/> B (概ね提案内容どおり) <input type="checkbox"/> C (提案内容をやや下回った) <input type="checkbox"/> D (提案内容を下回った)	<p>【総合コメント】</p> <p>プール、硬式野球場、テニスコート等の大規模な運動施設及び広大な芝生広場を有する公園として、施設の管理運営や植栽管理等を適切に行つた。 車いすを利用する方への対応や、マタニティマーク掲示者への対応の研修など、スキル向上研修の実施により、利用しやすい環境づくりに努めた。 写真コンテストや屋外での各種スポーツ教室を実施した。 収支改善のため、利用者数が減少する時期に、各種学校関連団体、社会人スポーツ団体等に空き情報の提供を積極的に行った。 以上のように、概ね提案内容どおり、適切な管理運営が行われた。</p>
---	---